ンターホテルで、第23回「平成22年度助成研究発表会」を開催した。

同財団は、理工学、農学・生物学、食品科学、医学の4分野での塩に関わる研究に対して助成を行い、年度ごとに発表会を開いている。今回は一般公募研究48件（理工学15件、農学・生物学10件、

された。

農学・生物学分野のプロジェクト研究は海水・食塩水の農業利用がテーマで、東日本大震災での津波による浸水農地の「塩害」が問題視されている最中とあって、特に聴講者の関心を得ていた。

発表は3会場に分かれ、1件につき発表時間12分、討論時間3分で実施。財団役員、評議員、研究運営審議会委員をはじめ、企業や業界団体、大学、研究機関から多数の聴講者が訪れた。

発表会終了後には、研究者間の懇親や

究運営審議会会長（慶應義塾大学名誉教授）が乾杯の音頭をとった（要旨別掲）。

「誤解与えぬ表示を」

東京都　食用塩の表示を店頭調査

東京都はこのほど、昨年度実施された「食用塩に関する表示の店舗調査」の結果を公表した。

今回の調査は、食用塩公正取引協議会による「食用塩の表示に関する公正競争規約」が完全施行されたことを踏まえ、昨年10月に行われたもの。都民から公募した約200人の調査員が都内の小売店の店頭を調べ、景品表示法上の不当表示（優良誤認・有利誤認）はないか調査した。

その結果、報告数69件のうち、不当表示の疑いありとする報告が249件挙がった。協議会が商品を確認したところ、景品表示法に抵触するほど著しい不当表示は

食用塩公正取引協議会は6月、東京都内で販売されている会員商品を対象とした試買調査を行った。表示ルールに対する消費者の意見を集める目的で協議会が独自に行ったもので、今回が初の実施。

対象となった商品は約80点。消費者団体㈳全国

なかったが、東京都は報告書に「消費者に誤解や疑問を与えないよう、もっと分かりやすい表示が求められている」とのコメントを付記。協議会は「消費者の意見を重く受け止める」としている。

食用塩の表示について

会員商品を調査　塩公取協が「試買」

調査。意見を書き入れたチェックシートを郵送等で集める方法で行った。7月中に行われるモニターと協議会との懇談会を経て、意見をまとめる。

消費生活相談員協会に依頼して実施され、同協会のモニターが都内の小売店で対象商品を購入し、

は、2003年に東京都が業界に対し、表示適正化を求める指導を行ったことがきっかけとなり、食用塩公正取引協議会が発足した。

違反表示に「措置命令」

消費者庁

消費者庁は6月14日、日本緑茶センター㈱（本社・東京都）が米国から輸入販売する食用塩「セルリアンシーズ・シーソルト（顆粒）」の商品表示に虚偽記載が見つかったとして、同社に対し、景品表示法違反（優良誤認）による措置命令を発出した。消費者庁による

と、同製品はラベルに最初から最後まで塩田で天日の力を使い、結晶させた完全天日塩です」などと記載していたが、同庁の調査で、この製品が天日塩を溶解・せんごうした精製塩であることが判明したという。

義援金を交付

塩元売協会

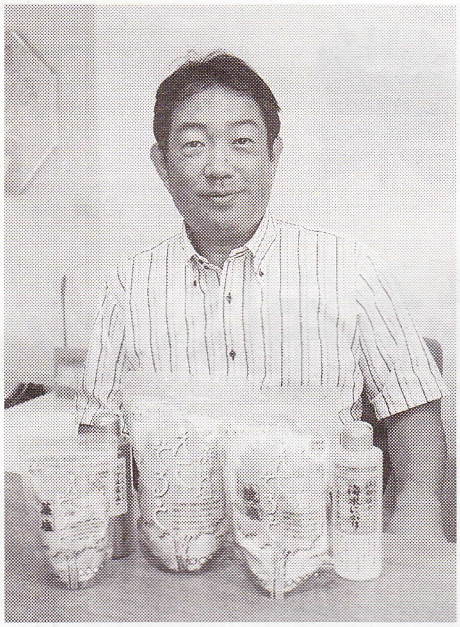
全国塩元売協会（宮澤啓祐会長）はこのほど、東日本大震災の災害義援金を被災会員4社に交付した。義援金は3月22日付けで会員を対象に募集を開始し、締切期日の5月末までに総額899万3000円が集まった。このうち岩手塩元売㈱と

新社長に江口氏

ダイヤソルト㈱

ダイヤソルト㈱は6月28日、株主総会と取締役会を開き、取締役社長に江口哲郎氏（前取締役副社長）を選任、同日付で就任した。任期は1年。

前取締役社長の能間博司氏は取締役相談役に就任した。



話題の商品

「浜御塩（はまみしお）えこそると」

バイオマスで「地産地焼」

㈱白松の『浜御塩』は長崎県対馬の海水を使った平釜炊きのフレーク塩。甘みも感じる優しい味でおなじみだが、今年4月に発売された『浜御塩えこそると』は、森林の間伐材チップをせんごう工程の燃料に利用した、業界初の商品だ。

「工場を置く対馬市に森林資源を有効活用しようという『バイオマスタウン構想』がありまして、当社が協力を呼びかけられたのです。そこで森林組合や製材所などでつくる協議会に参加して考えた結果、間伐材を燃料に使うことで当社も貢献できることがわかりました」（白木桂介社長＝写真）

スイス製のバイオマスボイラーを導入し、今年1月から稼動を開始。「ボイラーの価格が高いことや、温度を上げるのに時間がかかることなど難点もあるのですが、従来の重油より燃料費はかかりませんし、木材資源のためCO_2排出量はゼロと計算されます。何より地域振興に貢献できます」

間伐は森の保全に必須の作業だが、間伐材はこれまで7～8割が山に捨てられていた。白松が間伐材チップを購入することで木材の運搬やチップ加工などの雇用も生まれる。

＜商品概要＞

『浜御塩えこそると』330g・498円、焼塩250g・498円、藻塩120g・420円

カルビー㈱がポテトチップスに採用

ず「減塩」しよう、という風潮があって、熱中塩あめを売ク剤に塩ン塩さで正確な知指導いた

・海水に関分野からし年発表して女子サッたり、パンにありまの発展も、術力にか